

補助金調書

補助金名	水産団体活動費補助金(博多の魚と湊交流)			担当課 (連絡先)	農林水産局水産部水産振興課 (TEL092-711-4364)	
交付先	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 団体	水産ベンチャー育成事業の認定を受けた者		区分	その他の補助金	
交付先決定方法	<input type="checkbox"/> 公募	(公募の場合) 公募時期		4月～5月		
(公募の場合) 応募要件	福岡市内で水産業・水産加工業を営んでいること					
(非公募の場合) 非公募の理由						
補助開始年度	6	年度	経過年数	21	年度	
補助金の目的 及び 補助対象事業	本市水産業の活性化を図るため、新たな水産加工品の開発や水産物の販路開拓などに取組む、漁業者や水産業者からの事業提案を受け、その事業が地域の水産業の振興に貢献するものについて、市がその事業展開を支援するもの。					
補助金の終期	28	年度	延長回数	0	回	
終期を延長する理由						
交付対象経費及び 補助金の算定方法等	<input type="checkbox"/> 定率	【補助対象経費、補助金額の算定方法・考え方】 対象事業費の1/3以内、上限100万円。 学識経験者を含む水産ベンチャー審査委員らによる審査会を行い、申請者の事業説明やアピールを受けて事業を採択する。				
(間接補助の場合) 間接補助とする理由 及び再交付先への配 分基準、審査基準	【間接補助の理由、再交付の配分基準・審査基準】					
交付状況等 【上段:交付件数】 【下段:決算】 (※1)	当該年度	前年度	前々年度	前々々年度		
	件	(3) 件	2 件	2 件		
	1,000 千円	(3,507) 千円	3,784 千円	3,942 千円		
前年度補助事業 の主な実施概要	玄界島漁業者による「玄界島漁業活性化事業」及び浜を盛り上げる会による「浜の女性による未利用魚活用事業」に対し、助成を行った。また、売る漁業推進事業の直販事業として、西浦さかなまつり(H25.6.16)、朝市、夕市等の開催、唐泊カキ小屋運営に対し支援を行った。					
補助金交付 による効果	これまでに13件の事業を採択しており、地域の水産業や水産加工業の振興に貢献している。					

※1:金額総額であり、複数の団体等に交付している場合、個々の団体等への交付額等を示すものではありません。なお、当該年度は当初予算額を記載しております。また、前年度決算額について、補助額の確定が未了のものは、交付件数および交付決定額を外数として()書きで記載しております。